

お知らせ

平成25年11月13日

同時資料提出先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

船越小学校児童がバリアフリー体験を行います

～ 中国技術事務所バリアフリー体験施設 ～

国土交通省では、急速に進む高齢社会への対応や、障がいの有無にかかわらず日常生活や社会生活ができる社会を目指し、各種バリアフリー施策を実施しています。

また、中国地方整備局中国技術事務所では、高齢者や障がい者等が道路施設を利用する時に感じることを実体験していただくことを目的に、構内に設置したバリアフリー体験施設を平成15年度から一般開放しています。

昨年度に引き続き、今回も船越小学校4年生が中国技術事務所のバリアフリー体験施設を使用し、バリアフリー体験を行います。

また、車いすユーザーの方による指導で車いす操作体験や、車いすユーザーの方による講演も行います。

合わせて、中国技術事務所が保有する災害対策用機械の展示・操作体験も行います。

日時：平成25年11月20日（水）9：30～11：30

場所：中国技術事務所

スケジュール（詳細は別紙を参照下さい）

- ・ 講演（車いすユーザーによる講演）
- ・ バリアフリー体験（車いすユーザーからの指導等）
- ・ 災害対策用機械の展示・体験

※ 雨天の場合には延期とさせていただきます。

※ 取材、カメラ取りは可能ですが、個人が特定できないよう配慮願います。

※ 駐車は可能です。

※ 取材にこられる場合には事前にご連絡下さい。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所
電話（082）822-2340（代）

副所長 川上 隆三（かわかみ りゅうぞう）
防災・技術課長 佐藤 勝（さとう まさる）

対象者

広島市立 船越小学校 4年生 87名（3クラス）

スケジュール

9：30～10：05 講演

講演者：NPO法人きっかけづくりの会 奥田信春

内容：（未定）

場所：中国技術事務所構内 研修棟 第一研修室

10：15～10：30 車いす操作などの説明

協力：NPO法人きっかけづくりの会 奥田信春他数名

内容：車いす操作・介助についての説明

場所：中国技術事務所構内 バリアフリー体験施設

10：30～11：30 バリアフリー体験、災害対策用機械の展示

内容：①バリアフリー体験（車いす）

②災害対策用機械の体験・展示

（災害対策本部車、排水ポンプ車、待機支援車、照明車）

場所：中国技術事務所構内 グラウンド（①、②ともに）

平成24年度 船越小学校「バリアフリー教室」実施状況



車いすユーザー 奥田信春氏

車いす体験



バリアフリー体験施設（中国技術事務所構内）

日頃通っている歩道が、車いす利用者にとってどのような問題があるのか、通行する上で不便な箇所を再現した歩道と望ましい歩道とを車いすを使って実際に体験してもらい、バリアフリーに対して理解を深めてもらう施設です。



※今回使用するのは、上記施設の一部です。

【車いす体験コース】

車いすで段差やスロープ、歩道の傾斜等が体験できる施設です。

- ・ 歩車道段差体験コーナー
- ・ スロープ（傾斜路）体験コーナー
- ・ 車の出入り口部での歩道体験コーナー
- ・ 歩車道段差確認コーナー



車いす体験
（スロープ体験）



車いす体験
（歩車道段差確認）

中国技術事務所が保有する災害対策用機械（一部）

災害が発生する恐れがある場合や災害が発生した場合に、現地にて活動する機械の紹介を行います。（出動状況により説明できる機械が限られることがあります。）



対策本部車



排水ポンプ車



待機支援車



照明車

※災害対策用機械の詳細については下記URLを参照下さい。

中国技術事務所 HP 災害対策機械一覧

<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/bousai/kiki.htm>

開催場所



広島市安芸区船越南2丁目8番1号